

## 全道選手権及び全道マスターズにおけるコロナ対策の留意事項

(北海道ボート協会)

標記大会の開催に当たり新型コロナウイルスの拡大防止のため、日本ボート協会が作成した「新型コロナウイルス感染症対策を伴うボート競技大会開催に関するガイドライン」を参考に次のとおり実施することとします。

### 1 感染予防のための実施方法の簡素化

・開会式及び代表者会議は開催しません。事前に送付する「参加クルーの皆さんへ」やプログラムを熟読の上参加願います。

### 2 基本的なスタンス

・発熱（37.5度C上）、体調不良の者については大会への参加は見合わせてください。（全ての選手、コーチ、役員、大会スタッフ（以下「参加者」という））  
・会場ではできる限り社会的距離が確保できるように努めてください。

### 3 参加者の健康スクリーニング

・参加者は大会開催1週間前から検温、体調チェックを各自で実施し健康管理に努めてください。  
・参加者は各自で検温を実施した上で健康質問票に記入し、大会本部に提出してください。  
**大会期間中レースがある日は毎日提出すること。検温未実施の方は本部で検温を実施します。極力各団体毎に取りまとめて提出してください。**  
**・高校生が出場する場合は高校新人大会における「健康チェックシート提出様式（様式2）」の中で当該選手分も記載されている場合は提出不要です。**

### 4 マスク等の使用

・参加者はマスクの着用を義務付けます。  
・漕手はレース時のマスクの着用義務を免除します。  
・マスク着用時は熱中症とならないよう健康管理に十分留意願います。

### 5 衛生管理

・本部テント内にアルコールの手指消毒剤を用意しておきます。  
・会場の共有設備（設備、器具、テーブル、イス等（審判用具も含む））は消毒用ふき取り布で洗浄・消毒を行います。

### 6 研修センターの利用について

・研修センター内には荷物を置かないでください。（車や屋外（テント、敷物等）で保管してください。）  
・着替えは更衣室で行ってください。

・休憩は原則屋外で行ってください。(雨天時除く)